

中学校第 3 学年

国 語

問題用紙 I

注 意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、**問題用紙 I**と**問題用紙 II**があり、**問題用紙 I**は1ページから13ページまであります。問題用紙の空いている場所は、下書きや計算などに使用してもかまいません。
- 3 解答は、全て「国語」の解答用紙に記入してください。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使い、濃く、はつきりと書いてください。
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗り潰してください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏にもあります。
- 8 調査時間は、50分間です。
- 9 「国語」の解答用紙に、組、整理番号、性別を記入し、マーク欄を黒く塗り潰してください。

問題は、次のページから始まります。

1

問題用紙Ⅱの【全国中学生新聞】を読んで、あとの問いに答えなさい。

一 「〈シリーズ〉再発見! 日本の文化」にある、「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。…: 第一回は、弁当です。」という文章()で囲まれた部分)について説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 日本の文化の例を複数示すことで、読者が様々な国の文化と比較しながらこの紙面を読むことができるようにしている。
- 2 このシリーズで取り上げる内容を示すことで、読者が今後の掲載の見通しをもつことができるようにしている。
- 3 「海外に広がる弁当の魅力」の記事の要約を示すことで、読者が時間をかけずに新聞を読むことができるようにしている。
- 4 外国語の辞書に載っている言葉を示すことで、読者が海外と日本の言葉の意味の違いに気付くことができるようにしている。

二 「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを、次の1から5までの中から**全て**選びなさい。

- 1 インターネットを利用して、様々な国の弁当を取り寄せることができる。
- 2 主食、主菜、副菜などが収まっており、栄養バランスのよい食事をとることができる。
- 3 ボックスランチやカスクルートなどとは異なり、戸外に持ち出して食べることができる。
- 4 いろいろな料理が詰められているので、食べ物風味を保つことができる。
- 5 様々なデザインの弁当箱があり、自分の好みのものを選ぶことができる。

三 「みんなの短歌」に掲載されている内山さんの短歌、森川さんの短歌、松田さんの短歌の中から一首を選び（どの短歌を選んで
もかまいません。）、その短歌を読んであなたが感じたことや考えたことを、【選者より】を参考にしながら、次の条件1と条件2
にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 選んだ短歌の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。

条件2 条件1で想像した内容について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

選んだ短歌

← 選んだ短歌の記号を塗り潰しなさい。

Ⓐ 内山さんの短歌

Ⓑ 森川さんの短歌

Ⓒ 松田さんの短歌

--	--	--	--	--	--	--

四 あなたは、「声の広場」への投稿を封筒で郵送しようとしています。【全国中学生新聞】に示されている投稿先の名前と住所を、

次の条件1と条件2にしたがって、楷書^{かいしよ}でていねいに書きなさい。なお、自分の名前と住所は不要です。

条件1 封筒の書き方に注意して縦書きで書くこと。

条件2 投稿先は団体なので、「様」ではなく「御中」と書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

1 0 0 6 5 4 3

原稿在中

2

第一中学校の生徒会役員の山下さんたちは、「地域とのつながりを大切にした文化祭にするために」という議題で話し合っています。次は、【話し合いの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。（場面①から場面③は、連続した場面です。）

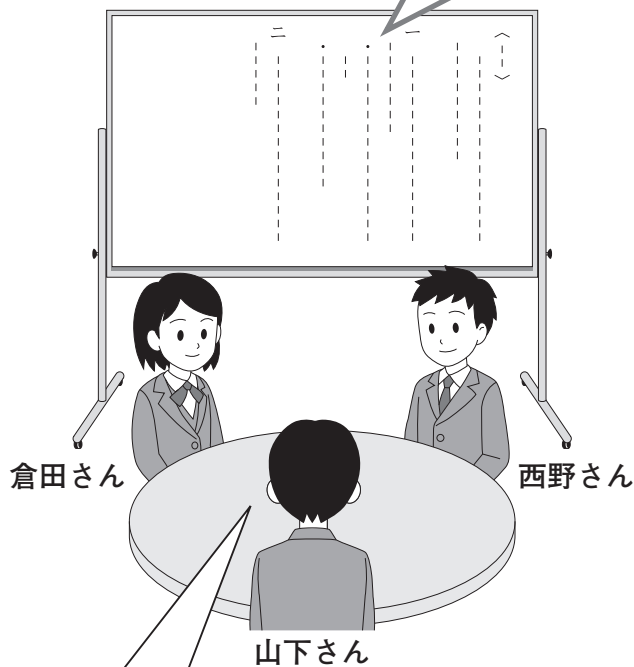
【話し合いの一部】 場面①

〈議題〉
地域とのつながりを大切にした文化祭にするために

一 生徒会が地域で行っていることについての展示

- ・ 高齢者向けの施設での交流会の様子
- ・ 地域の清掃活動の様子

二 展示や発表を見に来てくださる方への配慮



「生徒会が地域で行っていることについての展示」は、この二つにします。次は、「展示や発表を見に来てくださる方への配慮」について考えましょう。

この前、インターネットのニュースを見て、高齢者の中には少しの段差でも歩きづらいつ感じたり、段差に気付かずに驚いたりしている方がいることを知りました。文化祭には、毎年、高齢者がたくさんいらっしゃいます。ですから、体育館へ向かう通路などに、「段差に気を付けてください。」と書いた紙を掲示してはどうでしょうか。

倉田さん

西野さん

ネットにそのようなニュースが出ているんですね。掲示物で注意を促すのはよいアイデアだと思います。そういえば、校内に「土足禁止」という掲示物がありますが、展示や発表を見に来てくださる方に対する言葉の使い方としては、ふさわしくないと思います。別の表現にしてはどうでしょうか。

山下さん

そうですね。段差への注意を促す掲示物を作ることにしましょう。「土足禁止」をどのような表現に直すのかについては、話し合わないといけませんね。以前から、私も気になっていました。

山下さんも気になっていたんですね。それに、例年、展示や発表の場所が校内に点在しているので、見て回る経路の例を示した紙を配るとよいと思います。

倉田さん

西野さん

賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。具体的な経路の例は、展示や発表の場所が決まってから検討しましょう。それでは、今日の話し合いはここまでですね。

山下さん

ちょっと待ってください。具体的な経路のことについては倉田さんの言うとおりでと思いますが、今回出されたことの中で、まだ、どうするか決まっていないことがあります。

A

一 場面①における山下さんの発言は、話し合いの中でどのような役割を果たしていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 これまでの話し合いで出されていない考えを補足するとともに、これからの話し合いの意義を確かめる役割。
- 2 これまでの話し合いの改善点を指摘するとともに、話し合ったことで生じた疑問を確かめる役割。
- 3 これまでの話し合いの仕方を振り返るとともに、これからの話し合いの仕方の留意点を明らかにする役割。
- 4 これまでの話し合いの結論を示すとともに、これから話し合う内容を明らかにする役割。

二 場面③の――線部「賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。」という倉田さんの発言について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 場面③における西野さんの発言の一部を具体的に言い換えて確認しながら、自分の考えを示している。
- 2 場面③における西野さんの発言の一部を取り上げ、様々な考えを出し合うように周囲に促している。
- 3 場面③における西野さんの発言の要旨をまとめながら、話し合いを通して導かれた結論を述べている。
- 4 場面③における西野さんの発言と他の人の発言との相違点を示し、議論の要点を確認している。

三 場面③の **A** で山下さんは、「どうするか決まっていないこと」について自分の考えを述べようとしています。あなたなら、

どのような考えを述べますか。次の**条件1**と**条件2**にしたがって、**実際に話すように**書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないこと」とは何かを明確にして書くこと。

条件2 **条件1**で示した「どうするか決まっていないこと」を解決する具体的な案を考えて書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

--	--	--	--	--

3

青木さんは、「地域と私たちとのつながり」というテーマで意見文を書いています。次は、青木さんが書いた【意見文の下書き】と、読み返したあと新たに取材して見付けた、青木さんが住んでいる地域の【広報誌の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

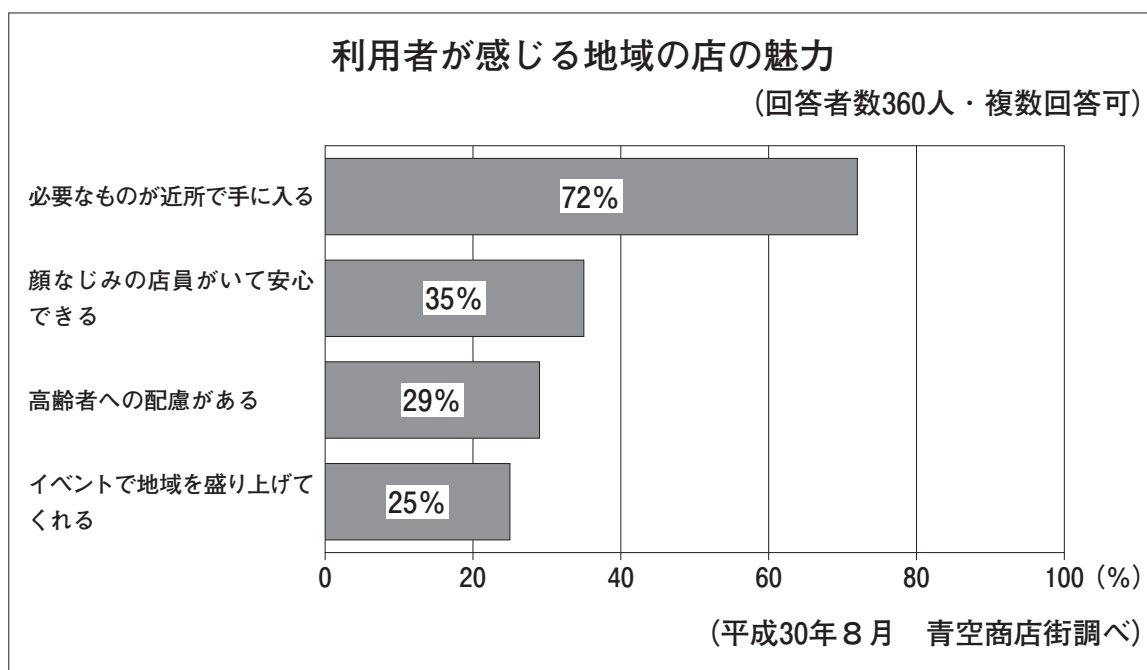
【意見文の下書き】

最近、我が家ではインターネットを利用して買い物をする機会が増えている。それは、店に行かなくても豊富な商品を選ぶ上、重い荷物を持たなくてよいからだ。母も「便利になった。」と喜んでいる。これは、インターネットでの買い物ならではのことだ。しかし、^①皆が買い物の多くをインターネットで済ませるようになったら、地域の店はいったいどうなってしまうのだろうか。

地域の店はこれからも必要だ。なぜなら、地域の店には、インターネットでの買い物にはない魅力があるからだ。

私は昨年度、学校の近くの店で職場体験をした。その店では、インターネットでは出回らない、地元の特産品を販売していた。私が自宅で使っている箸もその店で買ったもので、地元の木で作られている。他では買えないその土地ならではの商品を、手に取って選ぶことができるのは、地域の店の魅力だ。

^②我が家でも買い物の仕方を見直し、インターネットだけでなく地域の店も積極的に利用し、その店を通して地域の魅力をどんどん見付けていきたい。皆さんも毎日の暮らしに目を向けて、地域とのつながりについて改めて考えてみてはどうだろうか。



一 青木さんは、読み手にとってより分かりやすい文章にするために、【意見文の下書き】の①のところに言葉を入れて書き直すことにしました。書き加える言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 たとえ我が家がインターネットを利用しても、
- 2 たとえ我が家が地域の店を利用しなくても、
- 3 いくらインターネットが便利でも、
- 4 いくら地域の店が便利でも、

二 青木さんは、【意見文の下書き】の――線部「魅力」の具体例に自分の体験を挙げるだけでは足りないと考え、【広報誌の一部】にある情報を用いて②のところに文章を書き加えることにしました。あなたなら、どのような文章を書き加えますか。次の書き出しに続けて、【広報誌の一部】を見ていない人にも分かるように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

書き出し

また、昨年八月に青空商店街が行ったアンケート「利用者が感じる地域の店の魅力」の結果からも分かることがある。例えば、

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

また、昨年八月に青空商店街が行ったアンケート「利用者が感じる地域の店の魅力」の結果からも分かることがある。例えば、

--	--	--	--	--	--

4

私たちは、話したり書いたりする際に、「インターネット」のことを「ネット」というなど、語の一部を省いて表現することがあります。語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを、次の1から4までの中から二つ選

- 1 何の話をしているのかについて互いに分かっている場合には、語の一部を省いた表現の使用で済むことがある。
- 2 どの年代の人にも正確に理解してもらうためには、できるだけ多くの語を、語の一部を省いた表現に直すとよい。
- 3 語の一部を省いた表現が、伝えたいこととは異なる意味で受け取られそうな状況では、その表現を用いない方がよい。
- 4 語の一部を省くことが一般的でない表現の場合でも、語の一部を省いた表現を様々な場面で用いる方がよい。

これで、国語の問題は終わりです。

